

進路だより

～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を遡う～

〈西高桜咲かせ隊〉 進路指導部

文化祭最高でした！



文化祭が終わり、授業が再開しました。文化祭では、仲間と協力しながらよりよいものを創り上げようとする姿や当日の文化祭を全力で楽しむ姿、自信に満ちた堂々とした姿に感心させられるばかりでした。各西生は、今できる最善の方法を考えて、最善の結果を出すことができます。また、行事を通して育まれる創造性、自主性、仲間とともにやり遂げた達成感などは勉強だけでは得られないかけがえのない宝物です。

『やるときはやる！』今度は学習でその姿を見せてもらいたいものです。

【3年次は「受験後半戦」突入。試験日からの逆算を！】

入試形態に係わらず、『自分の第一志望』を目指して、いつまでに何をやるか試験日から『逆算』して立てた計画をもう一度見直してみましょう。今のペースで目標達成はできますか？目標達成のためには、例えば2週間とどのように「期限を決めて経過の目標を設定」し、現状に合った戦略を立て実行することで、焦らず学習内容を積み重ねていくことができます。また、これからは、夏休みと違って学校生活のある中での受験勉強になります。授業にきちんと取り組んだ上で、時間を有効に使っていきましょう。平日はスキマ時間を上手に活用して『5時間』、休日は『10時間』を目指していきましょう。質に繋がる量を増やしましょう。目標達成のためにやらなければならないことを実行する時間は、しっかり確保してやり切るということです。但し、ストレス解消も忘れずに、『現役生は最後まで伸びる！』これは本当です。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

【1, 2年次は、学力アップもダウンもこれからが分かれ目！学習習慣の確立を！】

7月進研模試の結果はどうでしたか？1年次はそろそろ緊張感が緩み、2年次はいわゆる『中だるみ』に陥りかねない時期です。そうならないよう、授業や部活動、行事等で忙しくても、流されず、授業を大切にした上で、時間を上手に使って学習を進めていきましょう。1年次生は、高校の学習スタイル(予習→授業→復習)を身につけることができますか。1年次のうちに学習習慣を確立し、『家庭学習が定着』すれば、今後も着実に学力を伸ばすことができます。2年次生は、3年次生になるまであと半年。『1月からは受験生0学期』とも言われますが、受験の前倒して冬での切り替えでは、遅すぎます。11月の模試からは、地歴と理科も入ってきます。進路研究や志望校研究を進めながら、日々の学習を継続していきましょう。

共通テストは、1, 2年の内容が8割です。1, 2年次ともに、次の年次になるまでに、それまでの教科書や問題集、単語帳の内容がマスターできているかがとても重要になります。定期考査に向けての学習はもちろん大切ですが、それだけでは学習したことの定着には結びつきません。模試の復習などこまめに復習してそれまでの学習内容の定着を図りましょう。特に、定着に時間が必要な『英数国』は、2年次までに土台を固め、基礎の完成を目指しましょう。残り半年の過ごし方で、次の年次のスタートラインが決まる、すなわち志望校との距離が決まるということです。毎日、少しでも学習時間を確保し(学習時間0の日を作らない!!)、『進路実現につながる土台作り』の後期にしていきましょう！

※ 後期土曜補習も始まります。積極的に参加して学力伸長を図りましょう。

9月の進路に関係する行事

- 3年次大学入学共通テスト説明会・推薦に関する説明会
 - 9月5日(金) 第6限 出願に必要な「マイページ」を作成しました。
 - 9月18日(木) 第5限 マイページから出願内容を登録します。
 - ⇒ 検定料等を支払って出願完了です。



○ 3年次指定校推薦の発表 9月5日～

→学校推薦型選抜の推薦依頼の提出開始。この入試方法を利用する人は、一般入試に向けた学習と並行して、入念な事前準備と受験、合格後も学力伸長のための努力をする覚悟が必要です。

○3年次ベネッセ駿台共通テスト模試 9月12日(金), 13日(土)

→自己採点の結果から、**志望校との距離を測って**、各科目どの分野を詰めていくか戦略を立て実行していこう。次回の共通テスト模試は、10/19(日)全統共通テスト模試(公開会場)です。

○前期期末考査 9月24日(水)～29(月) →前期成績が決まります。頑張りましょう。

3年次生は『**テスト勉強＝受験勉強**』にいきましょう。

進路選択の参考に！

教育実習生から『後輩へのアドバイス』



○大学に入ってから強く感じるのは、「表現」の大切さです。大学に入ると、全国各地からさらには海外から様々なバックグラウンドをもつ学生が集まり、授業ごとに違ったメンバーと関わるようになりました。また、アルバイトをするとそこでも新たな人との関わりがあります。決して、深い間柄ではないけれど、関わる人の数が一段と増えるので。「はっきり伝える」ということがとても大切になります。自分の立場をはっきりさせて、正しく「表現」することは、これから大人の社会で生きていく上ではとても大切なことだと感じています。

(愛知県立大学 外国語学科 英米学科)

○私は数学が好きで理系に進みました。受験生になって、理学部と工学部で迷っていたので、入学後にプログラムやコースを選択できる制度を採用している大学を選びました。高校3年間で決まりきらなくても大学入学後に選択できるので、また違った視点で考えることができました。受験校を選ぶことは重要ですが、もっと重要なのは自分のしたいことを見つけることだと考えています。

(金沢大学 数物科学類)

○私は英語が唯一の得意科目だったため、文Ⅱコースを選択しました。しかし、これから進路を選ぶ皆さんには、何が得意より何が好きかをもっというと何がしたいかを基準に進路に向き合ってほしいです。好きこそ物の上手なれというように、勉強に継続的に取り組むに足る興味や野心があれば、自ずと力はついてきます。やりたいことがない人は取り敢えず身の回りにあることを何でもやってみることがおすすめです。

(南山大学 外国語学部 英米学科)

○私は数学や化学は得意ではなかったですが、生物が好きなだけで理系を選びました。一つでも得意な教科があることはとても強みになります。大学では、大好きなペットの「研究」がしたいと思い、それができる大学を探し、現在。伴侶動物の研究室がある大学に通っています。進路選択の際ぜひ自分の大好きなものを思い浮かべて決めてみてください。大学は「研究」する場所です。みなさんの大好きについて毎日研究できる大学生活が待っているかもしれません。

(日本大学 生物資源学部 動物資源学科)

○私は、アパレルデザインを専攻したくて、文系を選択しました。しかし、進路研究を進めていく中で、被服の中でも化学的な側面や被服心理を追求し、次世代の子どもたちに還元したいと思うようになり、今の学科に決めました。大学では、染色・繊維の研究室で、日々好きなこと勉強ができることの幸せを噛み締めています。進路選択をする上で、ぜひやってほしいことは、「できるだけたくさん大人の話を聞く」ことです。自分より何倍もの知識を持ち、多くの景色を見てきた大人たちは、助けを求めたら必ず助け舟を出してくれます。そして、受けた恩恵は次の世代の子どもたちに繋げてください。

(椋山学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科)

